

開講科目名 Course	租税法研究演習 2 年（奥川先生） / Seminar on Tax Law
時間割コード Course Code	18005
開講所属 Course Offered by	法学研究科修士課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2022年度 / Academic Year 前期
曜限 Day, Period	土 / Sat 3, 土 / Sat 4
開講区分 semester offered	通年 / .
単位数 Credits	4.0
学年 Year	2,3,4
主担当教員 Main Instructor	奥川 哲也
科目区分 Course Group	研究演習科目
教室 Classroom	5 1 演習室
講義形式 Lecture Style	演習科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	奥川 哲也（法学研究科修士課程）
授業の目標	修士論文の完成！
授業の概要	ゼミの概要】 租税法研究演習 2 年の講義は、税理士試験の免除資格（税理士法に定める「税法に属する科目等」に関する研究で国税審議会から認定を受ける）を得るにふさわしい租税法（国際租税法を含む）の基礎の習得から修士論文の作成までにわたり、判例研究、各種論文研究及びこれらの発表・討議並びに研究テーマの選定及び研究発表・討議を行う。
評価方法	ゼミの出席とゼミへの出席姿勢による。
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	特になし。
授業計画	2年生においては選定したテーマに関する更なる資料収集、研究、発表及び議論を行いながら、論文完成までを行う。
テキスト	租税法研究演習1年と同じ
参考書	租税法研究演習1年と同じ。
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	含まない
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授業	該当しない
担当教員の実務経験を活かした授業の内容	
質問への対応方法	口頭又はKintoneによる。
フィードバックの方法	口頭又はKintoneによる。
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	ゼミの出席に当たっては予習及び復習は必須である。
使用言語	日本語
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	
PROGリテラシーの要素	
PROGコンピテンシーの要素	